

## 尾上 フラワーアレンジメントで正月準備

尾上基幹支店では12月26日、フラワーアレンジメント講習会が行われました。37人が参加し、講師を務めたFLOWER PRODUCER花木の佐々木さんの説明を聞きながら作業をしました。完成後は、出来上がった作品を見せ合い、参加者は「フラワーアレンジメントは毎年楽しみにしている。今年もきれいに出来上がったので、帰って飾るのが楽しみ」と笑顔で話しました。



## 常盤 地元産りんごで料理教室

女性部常盤支部は12月8日、常盤基幹支店で地元産のりんごを使った料理教室を開き、部員ら5人が参加しました。

料理教室では同女性部の大瀬さわ子さんが講師を務め、「りんごおやき」や「りんごのパラケーキ」といったお菓子の作り方を説明しました。参加者は「作り方が簡単でとても楽しかった。今度は子どもと一緒に作りたい」と話しました。

## 石川 門松で入り口を飾る

石川基幹支店サンフェスタいしかわ友の会（伊藤より子会長）は12月26日、門松を制作しました。同会では門松制作を毎年行っており、今回は会員6人が参加。竹や稲わら、様々な花卉を使って立派な門松を完成させました。

門松は、石川基幹支店とサンフェスタいしかわに設置し、年末から年明けの間入り口に飾りました。



## んごわい化栽培技術競



## 板柳 7年連続第1席受賞祝う

板柳町りんごわい化栽培研究会（田中和人会長）は12月26日、公益財団法人青森県りんご協会主催のりんごわい化栽培技術競技会団体の部で7年連続の第1席受賞を祝い、同町の多目的ホール「あぶる」で祝賀会を開きました。団体の部では中畑陽介さん、葛西伸さん、斉藤克康さん、桜庭郁夫さん、成田琢磨さんの5人が出場。個人の部では中畑陽介さんが最優秀技術賞に輝きました。



その名の通り、支店発信の情報を紹介するコーナー☆各支店の広報委員が、身近な出来事をお伝えします。皆さまからのホットな情報もお待ちしておりますので、最寄りの支店へご連絡ください。



## 黒石 元気いっぱい「よいしょ！」

黒石市立東英小学校の5年生7人は12月16日、自分たちが栽培したもち米を使って餅つきを体験しました。JA女性部黒石支部や地元農家が餅つきに協力し、児童らは「よいしょ」と掛け声を上げ、杵で力いっぱい餅をつきました。餅つきをした児童は「杵が重くてつくのが大変だったり、形を整えるのが難しかったけど楽しかった。おいしくできたと思うので、食べるのが楽しみ」と笑顔で話しました。

## 平賀 令和2年のりんご防除暦を確認

みなみ地区りんご共同防除連絡協議会（山内誠会長）は12月17日、本店で「令和2年用りんご病害虫防除暦説明会」を開きました。同協議会の会員110人が出席し、令和2年用の散布薬剤を確認しました。

説明会では、JA職員が農薬情勢や病害虫防除暦について説明。平賀基幹グリーンセンターの平田敏幸営農指導係長は「薬剤には新たに採用されたものや登録変更されたものがある。防除暦を確認して適切な散布を行ってほしい」と呼び掛けました。



## 田舎館 小・中学生の書道作品をグリーンセンターで展示

田舎館基幹グリーンセンターは12月中旬、同センター内に小・中学校の児童、生徒の書道作品を展示するコーナーを設けました。

書道を通じて礼儀正しさ・集中力を養い、豊かな表現力を育むために実施しています。11月19日に日本書道会認定教授の鳴海連鏡さんが審査を行い、15人が金賞、1人が組合長賞を受賞しました。

書道の展示には多くの家族連れが訪れ、子供たちが書いた作品を楽しみました。

